

整理番号	34001
評価対象年度	令和3年度
編成区分	5月臨時補正

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年4月16日
事業担当課	公共交通対策室

《基本情報》

事務事業名	公共交通利用者サービス支援金		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	E7 道路・交通の円滑化を図ります		
基本施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	市民が	道路や公共交通機関を安全で快適に利用している。	
個別施策	E7-2 公共交通の利便性や安全性の向上を図ります		
個別施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	市民が	充実された公共交通機関を利用している。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	新型コロナウイルス感染拡大の影響により公共交通の利用者が急減し、期間も長期化していることから、交通事業者は厳しい経営状況に陥っている。このため、大幅な減便が実施され、今後も利用者への各種サービスが縮小・廃止される可能性が高まっている。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	各種サービスの低下は利用者離れを加速化させ、交通事業者の更なる経営悪化を招きかねないことから、引き続き利用者サービスは確保されなければならない。
課題(どういふことをする必要があるのでか)	利用者サービスを継続するためには相当の運賃収入が確保される必要があるが、利用者の早期回復は見込めないことから、サービスを継続するための費用を支援していく必要がある。

上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ <b>無</b> ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ <b>無</b> ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	公共交通のサービス低下による利用者離れを防ぐため、事業者のポイント還元サービスに係る費用を支援するもの。 【対象事業者】長崎自動車(株)、長崎電気軌道(株) 【支援対象】令和2年4月～令和4年3月のポイント還元 【総支援額】67,850千円 【補助額内訳】路線バス 39,700千円(39,700千ポイント分:10/10) 路面電車 28,150千円(28,150千ポイント分:10/10) ※1ポイント=1円
業務量の増減	62時間の増

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働						
	支援の内容や申請方法等を事業者の説明する機会を設ける。						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度 )						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	67,850	67,850				
	総額	67,850	67,850				
	財源名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
成果(活動)指標	指標(単位)	市民1人当たりの路面電車と路線バスの年間利用回数					
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	目標値	111.7	111.7				
	成果指標及び目標値の説明	公共交通の利用者サービスが確保されれば、市民の公共交通利用は一定維持されるものと考えられることから、市民1人当たりの年間利用回数が維持されることを目標値とした。					

## 評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、公共交通の利用者が急減しているため、交通事業者は厳しい厳しい経営状況に陥っている。また、大幅な減便が実施され、今後も利用者への各種サービスが縮小・廃止される可能性が高まっている。</p> <p>各種サービスの低下は、交通事業者の更なる経営悪化を招きかねないことから、利用者サービスの確保として、交通事業者のポイント還元サービスに係る費用を支援するものであり、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p>	
<p><b>【事業実施に対する意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の方向性について、庁内の確認と県との調整も必要であると考えられるため、事前に調整・確認を行うこと。</li> <li>・利用者サービスがなくなることは利用者の減少と直結するのか懸念がある。</li> <li>・交通事業者への支援の必要性は理解する。</li> </ul>	